

万防機構

# 喫緊の課題、建議・提言 高齢者の犯歴残す

NPO法人全国万引犯 建議・提言を示した。  
罪防止機構(万防機構) 建議・提言項目は「高  
は2月18日、東京・千代 齢者万引対策」、「防犯  
田区の主婦会館で記者会 画像の取扱い」(企業  
見を行い万引犯罪防止に 壁、地域の壁を越えた情  
係る喫緊の課題に関する 報の共有化等)、「集団

窃盗等の情報の取扱い」  
の3点。  
「高齢者万引対策」に  
ついては、高齢者が万引  
犯罪を安易に考える傾向  
が強いことから警察には  
厳格な対応とともに犯歴  
を残すことを建議する内  
容。「防犯画像の取扱い」  
は、万引犯人の画像を被  
害店舗自らが公表するこ  
とは当面望ましくないと  
の考えを示したうえで、  
防犯画像の問題を曖昧に  
せず議論し、段階を経て  
防犯情報共有コンソーシ  
アム(仮称)の立ち上げ  
を提言した。

集団窃盗等の情報の取  
扱いは、近年の集団窃盗  
犯罪の広域性を鑑みて、  
警察に集団窃盗等デー  
ベース(仮称)構築を建  
議、万防機構では年内に  
小委員会を設置し検討し  
ていく。

竹花豊副理事長(東京  
ビッグサイト社長)は  
「万引犯罪は、全犯罪の  
1割を占め年間推計被害  
額は461.5億円に上  
る。高齢者の万引犯罪が  
増加傾向にあるほか、組  
織的窃盗の事例ではドラ  
ッグストアを対象に男女  
計10人が2台の車で高級  
化粧品を2年にわたり1  
千件万引きし被害額は3  
億円になったという。喫  
緊の課題3点についての  
建議、提言を行っていく」  
とあいさつした。